

大阪市安全なまちづくり推進協議会 構成団体の活動状況

1	平成 28 年度	活動内容	1 頁	～	20 頁
2	平成 29 年度	活動計画	21 頁	～	36 頁

平成 28 年度 構成団体活動状況

団体名	平成 28 年度活動内容
大阪市工業会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯対策キャンペーンなどを市工連会員である地域工業会・産業会に対して、傘下会員企業への広報を依頼した。 2 各地域で開催されるキャンペーンやイベントへの市工連会員である地域工業会・産業会により参画を行った。 3 啓発冊子やリーフレットの配布、掲示を行うとともに市工連会員である地域工業会・産業会に対して掲示並びに傘下会員企業への配付を依頼した。
大阪市子ども会育成 連合協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 「子どもの生命と安全を守る」活動 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生命と安全を守る講習会等実施 ・子どもと話そう 365 ・安全教育の推進 2 各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室の実施 3 各区子ども会においての見守り隊の協力
大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア ・市民活動センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全ガイドブックを本会に設置し、防犯対策について広く市民に周知した。 2 各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施した。
大阪市商店会総連盟	<ol style="list-style-type: none"> 1 各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布・掲示を実施。 2 各区のイベント等において、市民へ安全・安心を呼びかける防犯啓発活動を実施。
大阪市身体障害者団 体協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 障害者週間キャンペーン 「共生社会の実現」「障害に関する理解の促進」等をテーマとして大阪市各区の障がい者が主体的に参加し、区役所・駅・主要ターミナルで啓発物品を配布し、啓発活動の展開を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間—毎年 12 月 3 日～9 日 ・啓発物品—ポケットティッシュ 「何かお手伝いしましょうか？」と声をかける “一声バリアフリー”にご協力を！ ・参加人数—大阪市内各区 10～30 名

<p>大阪市青少年活動協会</p>	<p>1 知識の普及</p> <p>安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼を受けて講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「KYT（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」に講師登録 おとなミニ研修「こども活動の安全管理」 ・青少年活動リーダースクール 野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」 ・大阪市私立保育園連盟キャンプ研修会 リスクマネジメント「キャンプにおけるリスクマネジメント」 <p>2 防犯カメラの設置</p> <p>指定管理者として管理・運営をおこなっている、大阪市立長居ユースホステル（東住吉区）においては、犯罪防止の視点からも、引き続き監視カメラを設置している。</p>
<p>大阪市青少年指導員連絡協議会</p>	<p>○ 指導ルーム活動の実施</p> <p>毎月25日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を実施</p>
<p>大阪市青年団体協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 会合や事業終了後帰宅時の注意喚起 2 啓発冊子の配布と内容説明 3 推進月間の広報 4 加盟団体地域の安全運動推進活動への参加
<p>大阪市地域女性団体協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」についての学習および啓発 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起
<p>大阪市地域振興会</p>	<p>○ 各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開した。</p>

<p>大阪市手をつなぐ育成会</p>	<p>1 子どもの安全見守り活動への協力 所管施設において「こども 110 番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保に協力した。</p> <p>2 防犯パトロール活動への協力 所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールに参加した。</p> <p>3 犯罪抑止活動 所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行った。また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供して犯罪抑止につなげている。</p>
<p>大阪市 PTA 協議会</p>	<p>○ 理事会・研修会の際、地域の安全運動に関する事例発表や資料を配付した。</p>
<p>大阪府防犯協会連合会</p>	<p><大会・キャンペーン等></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府民大会の開催（大阪府警と共催）～10月 ○ 防犯ブロック連絡会の開催～2月中（1～5ブロック） ○ 大阪府少年柔剣道大会の開催（補導協会・大阪府警との共催～7月） ○ 各種防犯キャンペーン等の実施（参加） <ul style="list-style-type: none"> ・ 布施防犯大会への参加～6月 ・ 少年非行・暴走族追放キャンペーンへの参加～7月 ・ 交通安全ファミリーフェスティバルへの参加～9月 ・ 中学生の主張の参加（審査員）～9月 ・ 自動車盗難防止キャンペーンへの参加～10月 ・ 暴力団追放大会への参加～11月 ・ 防災講演会への参加～11月 ・ 学生防犯ボランティア育成事業の実施～2月 <p><地域安全運動・歳末警戒の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 春・秋の地域安全運動の実施～4月、10月 広報啓発資料等の作成・配付～春・秋地域安全運動時に作成・配布 大型不織布、小型懸垂幕、ポスター、キャンペーン用ティッシュ・チラシの作成・配付（府内地区防犯協会（65か所）へ配付） ○ 歳末警戒の実施～12月 広報啓発資料等の作成・配付 大型不織布、小型懸垂幕、ポスター、キャンペーン用ティッシュ・

大阪府防犯協会連合会	<p>チラシの作成・配付（府内地区防犯協会（65 か所）へ配付）</p> <p><機関紙の発行による広報啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「防犯おおさか」の作成・配付（3回にわたり、約78万部超発行） 自治会を通じて、府内全戸回覧 ・ 「安全なまちづくり」の作成・配付（16,000部発行） ・ 全防連発行「安心な街に」の購入・配布（3,000部発行） ・ 車上ねらい防止対策用懸垂幕の作成・配付（500枚） ・ 防犯手帳の普及 ・ ホームページによる広報啓発 <p><防犯グッズの普及促進による防犯対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊詐欺被害防止用玄関マットの配布（4,000枚～府下コンビニ全店舗） ・ ひったくり防止カバーの普及促進（2,020枚） ・ ナンバープレート盗難防止ネジの普及（2,507個） ・ 防犯ブザーの普及（203個） ・ 自転車防犯登録の実施（176,200枚） <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯モデルマンション登録制度（登録数～93件） ○ 優良防犯器具登録制度（登録数～2件）
大阪市保護司会連絡協議会	<p>○ 平成28年8月～平成29年3月まで“大阪市を安全・安心のまちに”をキャッチコピーに、大阪市内にある24地区保護司会が街頭や区民まつりなどで主に問題とされている街頭犯罪にスポットを当て、中でも自転車盗、ひったくりを減らすために、カゴカバーの取り付けを行い街頭犯罪活動を展開し、相応の効果をあげた。</p> <p>なお、この活動に大阪市からの補助金をいただいているので、アンケートをとってその効果を検証している。</p>
大阪市民生委員児童委員協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施した。 2 夏休み期間に、夜回りを実施した（数区にて実施） 3 ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起 4 オール大阪特殊詐欺撲滅対策会議への参加 5 シンポジウム「地域で防ごう消費者被害 in 大阪」への後援

<p>大阪市老人クラブ連 合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢消費者被害防止講習会の開催（大老連指導者研修会及び各区老連で随時実施） 2 弁護士会主催の「地域で防ごう消費者被害 in 大阪」に参加 3 交通安全大会・講習会等への参加（各区老連で随時実施） 4 ひったくり等についての注意喚起（各区老連で随時実施）
<p>大阪青年会議所</p>	<p>○ 防災に関する会員への啓発</p>
<p>大阪府警備業協会</p>	<p>「安全なまち大阪」の確立に向けた公的事業に対する積極的な参加・推進を平成 28 年度の事業計画に掲げ、次の活動を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、街頭犯罪をはじめとする各種犯罪等の未然防止活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 還付金詐欺被害防止の街頭キャンペーンの実施 <p>大阪府警察本部と連携して、被害の多い地域を中心とした A T M が設置されている商業地域等において、被害防止を図るための広報・啓発活動を展開することとし、街頭キャンペーンを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大正地区(平成 28 年 10 月 25 日) ・北区地区(平成 29 年 3 月 8 日) ・その他、吹田市、枚方市、寝屋川市、岸和田市、和泉市、東大阪市でも実施した。 2 各種事件事故防止活動時等における防犯意識の普及・啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動府民大会への参加(平成 28 年 10 月 1 日) ○ 大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加 <p>大阪安全なまちづくり推進会議等が主催する平成 28 年度大阪安全なまちづくりキャンペーン(平成 28 年 10 月 6 日)に参加し、防犯意識の普及・啓発活動を実施した。</p> ○ 大阪府警察による会議への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府万引き総合対策協議会(平成 29 年 2 月 28 日) ・オール大阪特殊詐欺撲滅対策会議(平成 29 年 3 月 17 日)〃 ○ 会報等への「安全なまちづくり」に関する活動等の掲載 <p>会報(年 4 回、各回 1,400 部発行)及び週報(毎週会員数部発行)に「安全なまちづくり」に関する活動等を掲載し、防犯意識の普及・啓発活動を実施した。</p> ○ 「防犯・防災総合展 in KANSAI 2016」への参加 <p>防犯・防災総合展実行委員会、テレビ大阪が主催する「防犯・</p>

大阪府警備業協会	<p>防災総合展」に出展し、防犯グッズを配布し、防犯意識の普及・啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「盗難防止の日」キャンペーンに参加(平成 28 年 10 月 7 日) ○ 東成警察署防犯協会への参加 <p>3 子どもを守る活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大警協安全安心まちづくりメール」による子どもを守る活動の実施 <p>大阪府警察の情報ネットワークシステムを活用し、子どもへの声かけ事案情報を「大警協安全安心まちづくりメール」として編集し、毎日、会員へ情報発信を行い、子どもを守る活動を実施した。</p>
大阪府錠前技術者防犯協力会	<ol style="list-style-type: none"> 1 ホームページにおける「防犯豆知識」などの記事掲載を通じた広報啓発活動 2 構成員を対象とした「大錠協実務強化塾」(セミナー)等の実施 3 警察等と連携した防犯教室(侵入盗防止セミナー)の開催、イベントの支援(盗難に強いカギの展示) 4 春・秋の地域安全運動時の防犯キャンペーンへの参加(防犯リーフレット等の配布) 5 府民を対象とした「無料防犯相談」「無料防犯診断」の実施 6 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報 <ul style="list-style-type: none"> ・曾根崎コミュニティプラザ ・各警察署 ・ATC輸入住宅促進センター 7 各自治体の「安全なまちづくり推進協議会」への参画 8 警察、大阪府の依頼による「放置自動車施解錠」業務の参画 9 府民に「安心できる会員錠前業者」の紹介
大阪駐車協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンへの参加 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加(平成 28 年 10 月 1 日) 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起
大阪府防犯設備士協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全なまちづくり運動への参加と支援 <ol style="list-style-type: none"> (1) 街頭犯罪抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援 (相談受理 延 5 回、延 7 人) (2) 大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の推進 (申請 5 件、設計審査認定 5 件、認定 4 件)

<p>大阪府防犯設備士協会</p>	<p>(3) 大阪府防犯優良低層マンション認定制度の推進 (申請 14 件、設計審査認定 14 件、認定 19 件 (前年度 5 件含む))</p> <p>(4) 一般社団法人大阪駐車協会駐車場防犯カメラ設置費補助制度の支援 (申請 17 件 (本年度で終了))</p> <p>(5) 大阪府防犯モデルマンション等の登録制度の審査への参画・支援 ((公社) 大阪府防犯協会連合会が実施主体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査 (申請 83 件、登録 93 件) ・ 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の審査 (申請 2 件、登録 2 件) <p>(6) 警察署等からの依頼に基づく防犯活動の実施 警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯機器の展示、防犯診断を実施 (上記「1 (1) 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援」を含む。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯講話の実施 (延 18 回、延 19 人) ・ 防犯機器の展示 (延 1 回、延 2 人) 防犯防災総合展は除く ・ 防犯診断の実施 (延 46 回、延 66 人) <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画・参加</p> <p>(1) 府・各市町村安全なまちづくり推進会議 (協議会) 及び幹事会への参画 (随時、延 20 回、延 20 人)</p> <p>(2) 大阪府民大会へ参加 (10 月 1 日、延 1 人)</p> <p>(3) 地域安全運動期間中のキャンペーンへの参加 (10 月 6 日・道頓堀、10 月 7 日・淀屋橋交差点、延 6 人)</p> <p>(4) 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会総会等に参画 (延 2 回、延 2 人)</p> <p>(5) 大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会に参画 (3 月 2 日、延 1 人)</p> <p>(6) 防犯設備士 (業) 協会全国大会に参画 (11 月 8 日・埼玉、延 2 人)</p> <p>(7) 近畿地区防犯設備士 (業) 協会連絡会・懇話会の開催 (5 月 16 日・大阪、9 月 26 日・奈良、延 2 人)</p> <p>(8) 東警備業防犯協議会役員会等への参画 (延 5 回、延 5 人)</p> <p>(9) 優良防犯マンション認定制度連絡会へ出席 (2 月 10 日、延 1 人)</p> <p>(10) 大阪府万引き総合対策協議会への参画・設立総会 (2 月 28 日、延 1 人)</p> <p>3 防犯研修会及び防犯機器の展示会等の実施</p> <p>(1) 通常総会開催時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施 (6 月 20 日)</p>
-------------------	---

大阪府防犯設備士協会	<p>参加会員・・・防犯研修会 63 名、展示会出展企業 14 会員</p> <p>(2) 各種イベント会場での防犯機器の展示及び防犯相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯防災総合展 in KANSAI 2016 (6月9日～6月10日) 主催：(株)テレビ大阪エクスプロ (延 10 人) <p>(3) 常設展示場の設置・活用 (通年)</p> <p>曾根崎警察署地下・大阪府警察広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場を有効活用</p> <p>4 安全なまちづくりの啓発活動</p> <p>「安全で安心して暮らせるまちづくり」(NPO 法人大阪府防犯設備士協会広報用パンフレット)、「わが家の防犯対策講座」、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルの展示を実施</p> <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <p>(1) 防犯設備士養成講習への支援</p> <p>6月3日～4日(受講54名)、11月11日～12日(受講77名)、2月3日～4日(参加117名)</p> <p>(2) 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第13回防犯設備アドバイザー養成講習(12月6日、受講5名)、 ○ 現任講習同時開催(61名) ○ 大阪府警察防犯実務専科教養への講師の派遣(1月20日、受講26名) <p>6 マスコミ等の取材への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ (株)物流新聞社(11月29日、1件)
ガールスカウト大阪府連盟	<p>1 随時指導者研修を行い、活動時の安全について指導した。</p> <p>2 ガールスカウト活動の中で少女と若い女性が地域社会における危険を予知し、危険防止の訓練を行った。</p> <p>3 大阪府下各地域において、一般に向けて啓発グッズの配布などの啓発活動に参加。</p>
日本労働組合総連合会大阪府連合会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 連合大阪機関紙「マンスリー・ワイド版」による加盟組織への啓発活動を行った
日本郵便株式会社 大阪北郵便局	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報啓発物の掲示等の推進

大阪府	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定 ・「子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止」「ひったくり・路上強盗の被害防止」「自動車を狙った犯罪の被害防止」 ○ 防犯キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・府民の自主防犯意識の向上を図るため、安全なまちづくり推進月間（10月）に、犯罪の被害防止に向けたキャンペーンを実施 <ul style="list-style-type: none"> 10月6日：大阪市内（戎橋周辺） 10月16日：泉南地域（ラ・パーク岸和田） 10月22日：泉北地域（イオンモール堺鉄砲町店） ・防犯展示会（防犯防災総合展 in KANSAI 2016） <ul style="list-style-type: none"> 6月11,12日：インテックス大阪 <p>2 地域安全センターの設置促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校の余裕教室等を活用した地域の防犯ボランティアの活動拠点である「地域安全センター」の設置促進 <ul style="list-style-type: none"> （平成28年4月設置済 ⇒ 701校区／988校区） （平成29年3月設置済 ⇒ 985校区／988校区） ○ センター設置後の防犯ボランティア活動に対する支援・情報の提供等、センターの自立と防犯活動の活性化に向けた取組の実施 <p>3 防犯ボランティア活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティア団体への活動支援 <ul style="list-style-type: none"> 民間団体より青色防犯パトロールカー車両の寄贈の申出を受け、本府を通じて、希望する府内の10自治体に各1台を寄贈 ○ 府のホームページで、防犯ボランティア団体の活動事例について紹介 ○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰の実施(10/27) <ul style="list-style-type: none"> 府内各市町村からの推薦を踏まえ、先駆的、意欲的な安全なまちづくりを実践している防犯ボランティア団体（7団体）を表彰 <p>4 防犯意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者や団体と連携した防犯機器の普及、広報啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> 事業者や団体と連携し、防犯ブザー等の機器を配布するとともに、被害の未然防止に向けた広報啓発を推進 ○ 防犯キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> 各土木事務所、市町村、警察等関係機関と連携して、ひったくり
-----	--

大阪府	<p>防止キャンペーン等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者連絡調整会議を開催し、各市町村へ防犯に関する情報を提供するとともに、特色ある活動の紹介等を行い、各市町村における防犯活動の活性化を促進 <p>5 少年非行防止と子どもの安全確保のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止活動ネットワークの構築と活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 未構築の市区町村にネットワーク設置を働き掛け、大阪市内11区（都島区、平野区、淀川区、鶴見区、住吉区、城東区、天王寺区、浪速区、阿倍野区、東住吉区、北区）及び6市（寝屋川市、高槻市、貝塚市、富田林市、堺市、泉佐野市）の計17市区において、新たにネットワークを構築 ・ ネットワーク構築地域において、夜間等における巡回街頭指導や研修を実施（累計71回実施） ○ 少年非行防止の広報啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」（7月）に警察・教育委員会と連携し、広報啓発キャンペーンを実施（法務省主唱「社会を明るくする運動」とも運動） ○ 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 <p>府内10カ所の少年サポートセンターにおいて、警察・教育委員会と連携した、小学5年生に対する非行防止・犯罪被害防止教室を実施（実施率 98.3パーセント）</p> ○ こども110番運動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ こども110番月間（8月）に府内各所で広報啓発の実施（各市町村、企業等協力による広報誌掲載、ポスター、のぼり等掲示）（子ども110番の家協力家庭 累計約17万件） ・ 防犯展示会、キャンペーン等での広報啓発活動 ・ 府・市町村の公用車や大阪府に届出を行った事業者の車両に「こども110番」のステッカー貼付（協力車両台数 累計約11万台） ○ 「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の運用 <p>子どもを性犯罪から守る対策として施行した「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の適切な運用</p> ○ 防犯カメラの設置促進 <p>「子どもを守る通学路防犯カメラ設置促進事業」により、小学校の通学路を対象とした市町村の防犯カメラ設置補助制度の創設を促進</p>
-----	--

大阪府	<p>(平成 28 年度制度創設 5 市町、設置台数 89 台)</p> <p>6 青少年の社会参加・社会的自立に向けた支援の仕組・社会環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対する支援が、地域において効果的かつ円滑に実施されるよう、市町村が設置する「子ども・若者支援地域協議会」のモデルを策定 ○ 大阪の子どもを守るネット対策事業(青少年自身がスマートフォンの適切な使い方等を考える OSAKA スマホサミットの開催や指導者研修の実施)に加えてインターネット利用の低年齢化に対応するべく、小学生とその保護者に啓発する出前講座「小学生のためのネット・SNS 安全教室」を実施 <ul style="list-style-type: none"> (OSAKA スマホサミット 参加校 15 校、来場者数 300 人) (指導者研修 実施回数 12 回、受講者約 600 人) ○ 「大阪府青少年健全育成条例」の厳正な運用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況及び図書类等自動販売機の遵守状況調査を実施、違反が見受けられた店舗に指導を実施 ・ フィルタリング利用率を向上させるために、携帯電話事業者やフィルタリング会社等と協働した対策を実施 <p>7 特殊詐欺被害防止対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府HP、府政だより等を活用した特殊詐欺被害防止広報の実施 ○ 記者会見において知事から、詐欺の手口や対策などを注意喚起 ○ 警察と連携したと特殊詐欺被害情報の提供 <p>8 性暴力・性犯罪の被害者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連携協力会議を通じて、性暴力救援センター・大阪 SACHICO を核とした協力医療機関のネットワークの更なる充実・強化を図るなど性暴力・性犯罪の被害者に対する支援体制を安定化 <ul style="list-style-type: none"> (協力医療機関の拡大 1 医療機関参画により計 9 医療機関)
-----	---

1 地域安全センターの設置促進・活動支援

- 子どもの安全見まもり活動等地域防犯活動の活性化
 - ・ 防犯ボランティア等に対し、合同による子どもの安全見まもり活動や子どもの声かけ事案等の発生情報の提供等の活動支援を行った。
- 地域安全センターの実態を踏まえた効果的な推進
 - ・ 防犯ボランティア活動を行う地域住民等に対し、地域安全センターの活用及び活動の活性化に向けた支援を行った。

2 企業における社会貢献活動への取組の促進

- 事業者のCSR活動への参加促進
 - ・ 事業者に対する社会貢献活動の参画等を促進した。

3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進

- 大学生等若い世代や会社員等現役世代の活動への参加促進
 - ・ 部活動やサークル活動の一環、又は仕事を通じて等、防犯ボランティア活動に参加しやすい環境の整備等を図り、学生や会社員等による主体的な防犯ボランティア活動を促進した。
- 地域における防犯リーダーの輩出促進
 - ・ 大学生の防犯意識及び地域防犯への参画意識の醸成を目的として、安まちクロスロード手法を用いた、若手防犯リーダーの養成を行い、学生主体による防犯パトロール活動や防犯教室等を行った。
- 防犯ボランティア団体間の意見交換の実施
 - ・ 防犯ボランティア団体の情報共有及び防犯ボランティア活動の活性化を図るため、学生防犯ボランティア団体による交流会等を行った。
- 防犯ボランティアに対する活動支援
 - ・ 犯罪実態に即した効果的な防犯ボランティア活動が実施されるような情報提供や活動の助言等を行った。
 - ・ 自治体から子どもの安全見まもり活動を実施する団体に対し、「防犯ベスト」を購入の上、配布した。

4 青色防犯パトロール活動の促進

- 青色防犯パトロール活動の促進
 - ・ 事業者に対し、青色防犯パトロール活動等への参画に向けた働き掛けを実施したところ、マンション管理事業者による青色防犯パトロール活動が開始された。

大阪府警察本部

- 犯罪多発時間・場所における活動範囲の拡充
 - ・ 犯罪の発生分析資料等を提供し、下校時間帯、夜間帯における活動の拡充に向けた働き掛けを行った。
- 5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供
 - 先進活動事例、イベント情報、犯罪情報、防犯対策等の提供
 - ・ 若い世代への情報提供等を目的に、大阪府警察ツイッター等を活用し、大学生等と協働した防犯ボランティア活動について情報提供を行った。
- 6 庁内ウェブページ等を活用した府警職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進
 - 職員の防犯意識の向上及び防犯活動への参加促進
 - ・ 他の自治体の取組事例など、タイムリーな情報を提供し、参加意識の高揚を促進した。
- 7 犯罪多発場所等における防犯対策の推進
 - 発生実態に即した効果的なキャンペーン等の実施
 - ・ 事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを行った。
 - ・ 社会的反響等の大きな事件・事故等の多発場所における防犯対策を推進した。
- 8 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施
 - 地域安全運動等の気運醸成及び防犯意識の向上に向けた表彰、キャンペーンの実施。
 - ・ 自治体、関係団体、事業者等に積極的な参加を働き掛け、各種防犯大会、キャンペーン等を行った。
- 9 地域安全マップの普及促進
 - マップ作成マニュアル等の情報提供
 - 地域安全マップの作成
 - ・ 自治体との連携を強化し、「地域安全マップ」の普及促進を積極的に行った。
 - ・ 大阪府教育庁所管の安全教育推進委員会の委員として助言等を行った。
- 10 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築
 - 少年非行防止ネットワークの構築

大阪府警察本部

- ・ 平成 28 年度、17 市区（うち大阪市 11 区）において、新たに少年非行防止ネットワークが構築された。
- 活動の活性化の推進
 - ・ 既構築の少年非行防止活動ネットワークに対して、活動実態に即した支援を行った。
- 11 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施
 - 少年の非行及び犯罪被害の未然防止活動
 - ・ 夜間帯に歓楽街や商業施設等で少年警察ボランティア等と合同補導を実施した。
 - ・ サイバー補導を実施し、援助交際及び下着販売をしようとしていた少年を補導し、福祉犯被害の未然防止を図った。
 - ・ フィルタリングの促進や青少年のインターネット・リテラシーの向上に向けた広報啓発活動等を推進した。
 - ・ 歓楽街において、少年サポートセンターとの合同による深夜特別補導を実施し、ガールズバー等で稼働する少年を保護するなどして、これを端緒とした福祉犯事件の摘発を行った。
 - 有害環境浄化対策の推進
 - ・ 府下において、JKリフレ等、少年の性を売り物にする新たな形態の営業等店舗に対して、実態調査を行った。
- 12 小・中学校における生徒指導体制の強化
 - 学校に対する支援活動の強化
 - ・ 平成 28 年度、スクールサポーターを増員して警察署に配置し、学校に対する支援活動を強化した。
 - ・ 平成 28 年度は、新たに 7 市町村の教育委員会との間で、「学校・警察相互連絡制度」の協定を締結（大阪市は未締結）し、相互連携の強化を図った。
- 13 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携
 - 少年警察ボランティア等と連携した少年非行防止対策の推進
 - ・ 少年サポートチームを結成し、少年警察ボランティア等と連携して、問題を抱える学校の立て直しを支援した。
 - ・ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づき、少年指導委員と連携した風俗営業所等への立入りを実施した。
 - ・ 夏休み期間や卒業式等に、少年警察ボランティア及び青少年指導員と合同補導を実施した。
- 14 青少年健全育成条例等の効果的な運用

大阪府警察本部

- フィルタリングの普及促進に向けた取組の促進
 - ・ 保護者支援教室等の機会を通じて、保護者に対して、インターネットの危険性やフィルタリングの重要性等に関する広報啓発を行い、保護者の努力義務について周知を図った。
- 社会環境整備の推進
 - ・ 非行防止協力店制度の加入を促進するとともに、既加入店舗に対しては、研修会を開催した。
 - ・ 飲食店営業者等に対して、飲食店営業者の未成年者飲酒防止に係る義務について、講話を行った。
 - ・ 青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について、立入調査を実施した。
- 15 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進
 - 少年非行統計の分析及び効果的な活用
 - ・ 少年のたまり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用した。
- 16 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発
 - 非行防止大会、キャンペーン等の実施
 - ・ 自治体、事業者、少年警察ボランティア等と協働して、非行防止大会・キャンペーン等の広報啓発活動を実施した。
- 17 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援
 - 立ち直り支援活動の実施
 - ・ 学習支援やスポーツ教室等、少年の個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。
 - ・ 支援を必要としている少年及び保護者に対して、積極的に働きかけ、少年に手を差し伸べる支援活動を行った。
- 18 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進
 - 地域住民及び企業に対する働き掛け
 - ・ 各種会合等の機会を有効活用し、子どもの安全見まもり活動への参画に係る働き掛けを行った。
 - 犯罪の発生時間・場所等を踏まえた防犯ボランティア活動の活性化
 - ・ 大阪府警察スクールサポーター等の効果的な運用を図り、子どもの安全見まもり活動の活性化を図った。
 - ・ 情報誌等の宅配を行っている企業に対する働き掛けにより、子ど

大阪府警察本部	<p style="text-align: center;">もの安全見まもり活動が開始された。</p> <p>19 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 府内約 99.4%（大阪市内 98.7%）の小学校で非行防止・犯罪被害防止教室を実施した。 <p>20 繁華街等における防犯設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歓楽街（繁華街）の商店街等に対する防犯カメラ等の設置促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街等との連絡会議等を通じた働き掛けにより、防犯カメラが増設された。 ・ 設置促進と併せて既設防犯設備の保安、管理に努めた。 <p>21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラの設置促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体等に対して防犯カメラ等防犯環境整備に向けた働き掛け及び管轄警察署との協定の締結等に係る支援を行った。 ・ 設置促進と併せて既設防犯設備の保安、管理に努めた。 <p>22 交差点カメラの設置による、ひき逃げ事件、交通犯罪、街頭における犯罪等の検挙抑止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交差点カメラの設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年度は住之江警察署に計 12 台設置した。 ・ 交差点カメラ（府内 300 ヶ所、うち大阪市内 40 ヶ所）による犯罪抑止活動を推進した。 <p>23 官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 交番における防犯カメラの管理・運用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府下 372 か所（うち大阪市内 147 か所）の交番で運用している。 <p>24 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」の登録数の拡大に向けて、関係団体等へ継続した働き掛けを行った。 ○ 「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ、ポスター等により、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会に係る「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の普及促進を図った。 ・ 認定戸建住宅及び認定マンション数の拡大に向けて関係団体等へ
---------	---

大阪府警察本部	<p>継続した働き掛けを行った。</p> <p>25 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひったくりの発生実態に応じたひったくり防止カバーの普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全なまちづくりキャンペーン、毎月 11 日のひったくり防止デーの各種機会において、自治体、関係団体、事業者等と連携して取付けキャンペーンを行った。 ・ キャンペーン等において、学生ボランティア等を参加させる取組を行った。 ・ 協力団体等に対して、「若い女性に好まれるデザイン」のカバー製作を働き掛け、同カバーを普及させることにより、自主防犯意識の向上を促進した。 ・ 警察署の防犯教室、府警ホームページ等で広報啓発を行った。 <p>26 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前兆事案に対する迅速な対応結果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 声かけ等の性犯罪等前兆事案に対する初動捜査を徹底の上、早期に行方者の特定を行って指導警告を実施し、性犯罪等の未然防止を行った。 ・ 関係部署と情報を共有するなどして、常習犯及び連続犯被疑者の迅速な割り出しに努めた。 ○ 再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防止を図る措置を行った。 ○ 子どもや女性を守る機運の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもや女性を対象とした防犯教室を実施する等、性犯罪等の被害防止対策を行った。 ・ 防犯キャンパスネットワーク大阪参加大学の防犯窓口担当者を対象としたワークショップや学生対象の防犯教室を行った。 ○ 性犯罪等の被害防止に向けた効果的な広報啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 科学警察研究所と連携し、大学生対象のリーフレットを作成して配布した。 ・ 大型ビジョン・JR西日本の液晶ディスプレイを活用した広報啓発を行った。 <p>27 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットバンキングに係る諸対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「インターネットバンキング犯罪被害防止対策連絡会」を開催し
---------	---

<p>大阪府警察本部</p>	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪利用口座の主な供給源である留学生や外国人の技能実習生に対する教養を実施した。 <p>○ 詐欺サイト等に関連する情報の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市消費者センターとの連携を強化し、詐欺サイト及び偽サイトに関連する情報について情報共有した。 <p>○ 広報啓発活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発チラシを作成の上、キャンペーン等において配布した。 ・ 府警ホームページを活用して、サイバー犯罪の対処要領について、広く情報発信した。 ・ あらゆる広報媒体を積極的に活用し、インターネットの利用に伴う危険を、広く府民一般に訴えた。 <p>28 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <p>○ 被害防止に関する広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域全体で高齢者を守るため、自治体、関係機関、団体等に対し、広報啓発等の諸対策について協力要請を行った。 ・ ホームページにおいて、特殊詐欺に関する注意喚起を行うとともに、主な手口及び防止対策を紹介した。 ・ 特殊詐欺の具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成し、効果的な広報啓発を行った。 ・ 駅構内、スーパー店内等に対して広報アナウンスを活用した広報啓発を依頼した。 <p>○ 水際防止対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関職員、コンビニ店員、宅配業者等の声掛けによる被害防止が更に促進されるよう、被害防止情報の提供及び働き掛けを強化した。 ・ 金融犯罪対策部会を活用して、被害発生情報、未然防止情報等をタイムリーに金融機関及び財務局に提供し、金融機関窓口等における未然防止の向上に努めた。 <p>○ 防犯機器等の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 留守番電話や防犯機能付電話機の活用及び自宅電話番号変更等の被害防止活動を行った。 <p>○ 大阪府消費生活センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 捜査の過程で入手した名簿を活用してハガキ郵送による特殊詐欺被害防止対策を行った。
----------------	--

大阪府警察本部

- ・ 特殊詐欺被害防止コールセンター事業を行った。

29 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進

- 被害防止の広報啓発
 - ・ (一社) 日本損害保険協会近畿支部等の各種団体に働き掛けて、長期掲示・耐用が可能なビニール懸垂幕等の作成・配布を行った。
 - ・ 若い世代に対する注意喚起のため、ツイッター等により被害防止対策等の情報発信を行った。
- ナンバープレート盗難防止ネジ等の普及促進
 - ・ 事業者等と連携し、ナンバープレート盗難防止ネジ等の取付けキャンペーン等を行った。
- 関係団体、事業者への協力要請
 - ・ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」を通じて、関係団体、企業に対して防犯性能の高い自動車の開発や防犯器具の開発・普及促進の働き掛けを継続して行った。

30 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請

- 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会の開催
 - ・ 関係団体等に対し、駐車場等における被害防止対策として、防犯カメラの設置をはじめとした防犯環境整備の強化に向けた働き掛けを行った。
- 防犯環境整備の指導
 - ・ 駐車場設置申請受理時等の機会を利用して、防犯環境整備の指導が実施されるよう働き掛けを行った。
 - ・ マンション駐車(輪)場及び無人駐車(輪)場に係る対策として、「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」等の関係団体に対する働き掛けを行った。
 - ・ 防犯モデル駐車場の普及促進を図った。
 - ・ 新規協力団体の設立を促進するため、関係団体に対する働き掛けを行った。

31 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導

- 自転車盗難防止に向けた意識の高揚
 - ・ 子どもの安全見まもり活動時等の様々な機会をとらえ、自転車の鍵かけなどについて広報啓発を実施し、不正開錠に強いシリンダー錠等を推奨した。
 - ・ 自転車販売店に対し、自転車購入者に対する「鍵かけの励行」、「施錠器具の取付け」等、広報資料の配布及び注意喚起についての

大阪府警察本部	<p>働き掛けを行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 最も被害に遭っている中高生を中心とした防犯教室等を継続して行った。○ 「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携<ul style="list-style-type: none">・ 防犯登録未登録者に対し、防犯登録の普及促進を行った。・ 防犯性能の高い錠前及び施錠器具のない折りたたみ自転車等に装備可能な錠前の開発について、錠前メーカーに働き掛けを行った。
---------	--

平成 29 年度 構成団体活動計画

団体名	平成 29 年度活動計画
大阪市工業会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種防犯対策キャンペーンイベントなどを市工連ホームページで広報するとともに市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報する。 2 啓発冊子やリーフレットの掲示・配架を行うとともに市工連会員である地域工業会・産業会に対して掲示・配架、会員企業への配布を依頼して周知を図る。 3 市工連会員である地域工業会・産業会に対し、各地域で開催されるキャンペーンやイベントへの積極的な参画を依頼する。
大阪市子ども会育成 連合協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 「子どもの生命と安全を守る」活動 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生命と安全を守る講習会等実施 ・子どもと話そう 3 6 5 ・安全教育の推進 2 各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室の実施 3 各区子ども会においての見守り隊の協力
大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯推進月間における各種防犯 PR を行う。 ○ 各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施する。
大阪市商店会総連盟	<ol style="list-style-type: none"> 1 各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布・掲示を実施する。 2 各区のイベント等において、市民へ安全・安心を呼びかける防犯啓発活動を実施する。

<p>大阪市身体障害者団体協議会</p>	<p>1 障害者週間キャンペーン</p> <p>「共生社会の実現」「障害に関する理解の促進」等をテーマとして大阪市各区の障がい者が主体的に参加し、区役所・駅・主要ターミナルで啓発物品を配布し、啓発活動の展開を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間—毎年12月3日～9日 ・啓発物品—ポケットティッシュ <p>「何かお手伝いしましょうか？」と声をかける</p> <p>“一声バリアフリー”にご協力を！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数—大阪市内各区10～30名 <p>2 第24回大阪市身体障がい者福祉大会</p> <p>日 時：平成29年7月16日（日） 13時00分～</p> <p>場 所：大阪市立東成区民センター 大ホール</p> <p>式次第：（1）式典</p> <p style="padding-left: 40px;">（2）講演「特殊詐欺の被害防止について」</p> <p style="padding-left: 80px;">講師：大阪府警本部 特殊詐欺対策室 特殊詐欺対策第二係 警部補</p> <p style="padding-left: 40px;">（3）議事</p> <p style="padding-left: 40px;">（4）アトラクション</p> <p>参加予定人数：約400名</p>
<p>大阪市青少年活動協会</p>	<p>1 知識の普及</p> <p>引き続き、安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼があれば講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「KYT（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこないます。</p> <p>また、自然体験活動の理解を深め、防災のノウハウや対応策を学ぶことで、体験的な防災教育を推進できる人材育成をおこないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一財）大阪教育文化振興財団「地域子ども体験活動事業」講師登録 ・青少年活動リーダースクール <p style="padding-left: 40px;">野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪市私立保育園連盟キャンプ研修会 <p style="padding-left: 40px;">リスクマネジメント「キャンプにおけるリスクマネジメント」など</p> <p>2 防犯カメラの設置</p> <p>指定管理者として管理・運営をおこなっている、大阪市立長居ユースホステル（東住吉区）においても、引き続き設置した監視カメラに</p>

大阪市青少年活動協会	より、犯罪防止効果を高めます。
大阪市青少年指導員 連絡協議会	○ 指導ルーム活動の実施 毎月25日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間 巡視を継続していきます。
大阪市青年団体協議会	1 会合や事業参加への行き帰りの注意喚起（歩きスマホの自粛、ひっ たくりへの注意） 2 啓発冊子の配布と内容説明 3 推進月間の広報 4 加盟団体地域の安全運動推進活動への参加
大阪市地域女性団体 協議会	1 女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」に ついての学習および啓発 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起
大阪市地域振興会	○ 各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、 各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、今後も防犯活動を展開 する。
大阪市手をつなぐ育 成会	1 子ども安全見守り活動への協力 所管施設において「こども 110 番の家」のステッカーを掲示し、子 どもの安全確保に協力する。 2 防犯パトロール活動への協力 所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒 パトロールに参加する。 3 犯罪抑止活動 所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行う。
大阪市 PTA 協議会	○ 理事会・研修会の際、地域の安全運動に関する事例発表や、資料を 配布する。
大阪府防犯協会連合会	<大会・地域安全運動等> 1 大阪府民大会の開催（大阪府警と共催） ・ 開催日 10月7日（土） ・ 開催場所 エル大阪（天満橋） 2 「ALL大阪で犯罪のないまちづくりを目指して」の開催（大阪府警と 共催）

<p>大阪府防犯協会連合会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 8月8日(火) ・ 開催場所 大阪城公園 <p>3 春・秋の地域安全運動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月及び10月 <p>4 歳末警戒の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月 <p>5 防犯グッズの普及促進による防犯対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひったくり防止カバーの普及啓発 ・ ナンバープレート盗難防止ネジの普及啓発 ・ 防犯ブザー、自転車錠等の普及啓発 <p>6 機関紙・広報紙による広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「防犯おおさか」の作成・配付(3回にわたり、約78万部発行) 自治会を通じて、府内全戸回覧 ・ 「安全なまちづくり」の作成・配付(16,000部発行) ・ 車上ねらい防止対策用ターポリンの作成・配付(500枚) ・ 防犯手帳の普及 ・ ホームページの運営による広報啓発 <p>7 大阪府少年柔剣道大会の開催(補導協会・大阪府警との共催～7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日 7月28日(金) ・ 開催場所 大阪府立体育館 <p>8 防犯ブロック連絡会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月中(1～5ブロック) <p>9 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯モデルマンション登録制度の普及啓発 ・ 優良防犯器具登録制度の普及啓発 ・ 自転車防犯登録の普及啓発 ・ その他 <p>関係機関・団体が実施するキャンペーン等に積極参加して、意見交換・情報共有を行い、安全安心なまちづくりに寄与する。</p>
<p>大阪市保護司会連絡協議会</p>	<p>○ 街灯犯罪における自転車盗やひったくりは、犯罪防止啓発活動の展開により、市民の防犯意識の向上等で減少傾向にあるものの、ここで犯罪防止啓発活動を緩めると、再発が懸念されるため、昨年度同様、“大阪市を安全・安心なまちに”をキャッチコピーに、大阪市内にある24地区保護司会が街頭や区民まつりなどで、カゴカバーを自転車に取り付けたり、学校との連携強化事業で行っている防犯教室などで、防</p>

大阪市保護司会連絡協議会	犯意識を喚起する防犯活動を行う予定にしている。
大阪市民生委員児童委員協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施 2 夏休み期間に、夜回りを実施(数区にて実施) 3 ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起 4 オール大阪特殊詐欺撲滅対策会議への参加
大阪市老人クラブ連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢消費者被害防止講習会の開催 2 交通安全大会・講習会等への参加 3 ひったくり等についての注意喚起 4 特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催
大阪青年会議所	○ 防災に関する会員への啓発
大阪府警備業協会	<p>「安全なまち大阪」の確立に向けた公的事業に対する積極的な参加・推進を平成 29 年度の事業計画に掲げ、次の活動を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、街頭犯罪をはじめとする各種犯罪等の未然防止活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「街頭犯罪及び特殊詐欺の抑止」を主眼とした、協会独自の取り組みとしての防犯広報・啓発活動の実施 2 各種事件事故防止活動時等における防犯意識の普及・啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動府民大会への参加 ○ 大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加 ○ 会報等への「安全なまちづくり」に関する活動等の掲載 ○ 「防犯・防災総合展 in KANSAI 2017」への参加 ○ 東成警察署防犯協会への活動支援 3 子どもを守る活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大警協安全安心まちづくりメール」による子どもを守る活動の実施
大阪府錠前技術者防犯協力会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本会創立 15 周年記念式典の開催 (6 月 27 日) (式典、記念講演会、祝宴) ○ 警察等と連携した防犯教室(侵入盗防止セミナー)の開催、並びに防犯キャンペーン等のイベントへの参画(防犯チラシ・防犯グッズの配布)及び防犯展示会への出展 ○ 府警、大阪府の依頼による「放置自動解錠」業務の参画

大阪府錠前技術者防犯協力会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府民からの防犯相談及び無料防犯診断の実施 ○ 各自治体の「安全なまちづくり推進協議会」の参画 ○ 府民に「安心できる会員錠前業者」の紹介 ○ 「大錠協防犯教室」及び「大錠協実務強化塾（セミナー）」等の実施 ○ 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 曽根崎コミュニティプラザ ・ 各警察署 ・ A T C 輸入住宅促進センター ○ ホームページでの広報啓発活動 ○ （一社）大阪府建築士事務所協会（賛助会員）及び各建築士・デザイン団体との防犯活動
大阪駐車協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンへの参加 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンへの参加 4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起
大阪府防犯設備士協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府等が実施する安全・安心なまちづくりへの積極的参画 <ol style="list-style-type: none"> (1) 府・市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への積極的な働きかけ <p style="margin-left: 40px;">大阪府安全なまちづくり推進会議等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献する。</p> (2) 警察等が推進する地域安全運動等への参加 <p style="margin-left: 40px;">警察等が行う地域安全活動へ積極的に参加するとともに、府民の要請に応じ、防犯診断、防犯指導を実施する。</p> (3) 一般住宅への侵入犯罪抑止活動の強化 <p style="margin-left: 40px;">住優協の決定により、大阪府防犯優良戸建住宅認定制度が一般に公開されることになり、「トリヴェール和泉はつが野メグリエシティ」へのこの制度の適用が決まった。大阪府警察本部、住優協及び住宅生産振興財団との連携のもと、この制度の普及・促進を図るとともに、大阪府防犯優良低層マンション認定制度の積極的な推進及び防犯性能を備えた大阪府防犯モデルマンション登録制度の支援を強化し、住宅侵入犯罪の抑止活動に貢献する。</p> (4) 自動車盗難等の防止活動の推進

大阪府防犯設備士協会	<p>2月23日、「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」が開催され、それぞれの立場で対策を推進することとなり、大阪府防犯モデル駐車場登録制度等などの支援を行うとともに、府警を始め、同協議会のメンバーと連携し、プレート止めネジの普及及び防犯機器を中心とした自動車関連犯罪の抑止活動強化を図る。</p> <p>(5) 万引防止対策の普及・促進</p> <p>2月29日、最近の万引き事案の増加に対応するため「大阪万引き総合対策協議会」が結成され、当協会もそのメンバーとして参画することとなった。大阪府警を始め、万引き防止会議のメンバーと連携し、防犯機器を中心とした万引き防止対策の普及・促進を図る。</p> <p>2 優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進</p> <p>(1) 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理</p> <p>大阪府、大阪市等が推進する防犯対策の一環としての街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とした地域のインフラの整備に積極的に取り組む。</p> <p>(2) 優良防犯設備機器・システムの広報啓発の推進</p> <p>防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度（RBS制度）など、最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発に努める。</p> <p>(3) 常設展示場の設置と各種イベントへの積極的参加</p> <p>曾根崎警察署地下の大阪府警察広報コーナーに設置している防犯設備・機器の常設展示場を維持するとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備・機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備・機器の広報啓発に努める。</p> <p>3 協会体制の充実強化と事業内容等の広報宣伝活動の活発化</p> <p>(1) 協会体制の充実強化</p> <p>(2) 事業内容等の広報宣伝活動の活発化</p> <p>ホームページの有効活用を始め、協会広報啓発用パネルの作成・展示など、広く府民に協会の事業内容及び活動状況を広報啓発するため、パンフレットの作成、報道機関への積極的なアプローチ、関係団体の機関誌等への掲載等を積極的に展開する。</p> <p>4 防犯対策支援のための高度な知識を持つ人材の育成と技術の向上</p> <p>(1) 防犯設備士養成講習等の支援</p>
------------	---

大阪府防犯設備士協会	<p>公益社団法人日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力の向上に努めるとともに、実地指導を行いうる総合防犯設備士等指導者の養成に努める。</p> <p>(2) 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上</p> <p>総会時の防犯セミナー及び防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を通じて防犯設備アドバイザーの能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を高める。</p>
ガールスカウト大阪府連盟	<ol style="list-style-type: none"> 1 随時指導者研修を行い、活動時の安全について指導する。 2 中高生年代の少女が夜の集会の帰途の危険予知の学習を指導者と共に行う。 3 「小学生のぼうさい探検マップコンクール」に参加し、自分の住む町の危険度を学び防災、避難の学習を行う。
日本労働組合総連合会大阪府連合会	<p>○ 連合大阪機関紙「マンスリー・ワイド版」による加盟組織への啓発</p>
日本郵便株式会社 大阪北郵便局	<p>○ 広報啓発物の掲示等の推進</p>
大阪府	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府安全なまちづくり推進会議の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標を設定 ・「子どもや女性を対象とする犯罪の被害防止」「ひったくり・路上強盗の被害防止」「自動車を狙った犯罪の被害防止」「特殊詐欺の被害防止」 ○ 防犯キャンペーンの実施 <p>府民の自主防犯意識の向上を図るため、6月に防犯展示会への出展、安全なまちづくり推進月間(10月)に防犯キャンペーンを実施</p> 2 地域安全センターの活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○ センター設置後の防犯ボランティア活動に対する支援・情報の提供等、センターの自立と防犯活動の活性化に向けた取組の実施 3 防犯ボランティア活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 府のホームページや広報誌で、防犯ボランティア団体の活動事例について紹介 ○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰の実施 <p>府内各市町村からの推薦を踏まえ、先駆的、意欲的な安全なまちづくりを実践している防犯ボランティア団体を表彰</p>

大阪府	<p>4 防犯意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者や団体と連携した防犯機器の普及、広報啓発の実施 事業者や団体と連携し、防犯ブザー等の機器を普及させるとともに、被害の未然防止に向けた広報啓発を推進 ○ 防犯キャンペーンの実施 各土木事務所、市町村、警察等関係機関と連携して、防犯キャンペーン等を実施 ○ 市町村防犯担当者連絡調整会議を開催し、各市町村へ防犯に関する情報を提供するとともに、特色ある活動の紹介等を行い、各市町村における防犯活動の活性化を促進 <p>5 少年非行防止と子どもの安全確保ための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止活動ネットワークの構築と活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・未構築の市区町村、特に政令市や中核市への重点的な働き掛けを実施 ・ネットワーク構築地域において、警察・教育委員会と連携し、活動の活性化のため、活動実態に即した支援を実施 ○ 少年非行防止の広報啓発の実施 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」（7月）に警察・教育委員会と連携し、広報啓発活動を実施 ○ 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 府内10カ所の少年サポートセンターにおいて、警察・教育委員会と連携した、小学5年生に対する非行防止・犯罪被害防止教室を実施 ○ 立ち直り支援に向けた取組 少年サポートセンター育成支援室における関係機関等との連携や学生ボランティアの活用による立ち直り支援活動の実施 ○ こども110番運動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・こども110番月間（8月）に府内各所で広報啓発の実施（各市町村、企業等協力による広報誌掲載、ポスター、のぼり等掲示） ・防犯展示会、キャンペーン等での広報啓発活動 ○ 「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の運用 子どもを性犯罪から守る対策として施行した「大阪府子どもを性犯罪から守る条例」の適切な運用 <p>6 青少年が健やかに成長できる社会づくり、自立できる社会づくりの取組</p>
-----	--

大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年を取り巻く社会環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT の進展に伴う有害情報への対応 ・ いわゆる J K ビジネスへの対応 ○ 市町村による子ども・若者支援地域協議会の設置など支援ネットワークの構築促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間支援機関連絡会議を開催し、団体の取組みの共有、その市町村への周知・啓発を通じ、団体間の相互連携、公民連携を推進 <p>7 特殊詐欺被害防止対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被害防止を図るため、市町村に対して特殊詐欺対策機器の購入費の補助制度創設（3か年事業） ・ 地域安全センターや病院等、府民が集う場所に被害防止 DVD、啓発チラシ等による注意啓発を実施 ○ 府HP、府政だより等を活用した特殊詐欺被害防止広報の実施 <p>8 性暴力・性犯罪の被害者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連携協力会議を通じて、性暴力救援センター・大阪 SACHICO を核とした協力医療機関のネットワークの更なる充実・強化を図るとともに、大阪 SACHICO による相談支援事業等への補助を行い、性暴力・性犯罪の被害者に対する支援体制を安定化
大阪府警察本部	<p>1 地域安全センター等への活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの安全見まもり活動等地域防犯活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯ボランティアに対し、積極的に地域安全情報等の提供 ○ 地域安全センターが起点となった効果的な防犯ボランティア活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域安全センターの実態を把握するとともに、各防犯ボランティア等の活動状況に応じた支援の実施 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者の CSR 活動への参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会貢献活動への参画及び意識醸成の促進 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学生等による防犯ボランティア団体設立の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体設立による防犯ボランティア活動の拡充 ○ 若手防犯ボランティアの主体性を醸成するための支援の実施

大阪府警察本部

- ・ ワークショップ、交流会等による主体性の醸成の促進
- 自治体、事業者等による防犯ボランティア団体への支援活動の促進
 - ・ 物品、資金等の支援による防犯ボランティア活動の活性化
- 防犯ボランティア団体相互の連携に向けた支援の実施
 - ・ 複数団体の合同活動、意見交換会等を通じた団体相互の連携
- 4 青色防犯パトロール活動の促進
 - 青色防犯パトロール活動の促進
 - ・ 「青パト活動マニュアルDVD」を各団体に配布し、より効果的な青色防犯パトロール活動を推進するための働き掛け
 - 犯罪多発時間の検討
 - ・ 犯罪の発生分析資料等を各団体に提供する等、地域の実態に即した青色防犯パトロール活動を展開するための働き掛け
- 5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供
 - 先進活動事例、イベント情報、犯罪情報、防犯対策等の提供
 - ・ 安まちメール、大阪府警察ツイッター、「Yahoo!防災速報」、犯罪発生マップ等を活用した広報の実施
 - 情報発信ツールの登録勧奨
 - ・ 各種キャンペーン等における広報の実施
- 6 庁内ウェブページ等を活用した府警職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進
 - 職員の防犯意識向上や防犯活動への参加促進
 - ・ 自治体の取組事例、防犯対策等、タイムリーな情報提供による参加意識の向上
- 7 犯罪多発場所等における防犯対策の推進
 - 発生実態に即した効果的な各種キャンペーン等の実施
 - ・ 自治体、事業者、地域住民等に対する防犯活動参画に向けた働き掛け
- 8 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施
 - 地域安全運動等の気運醸成及び防犯意識の向上に向けた表彰、キャンペーンの実施
 - ・ 地域一体となった防犯大会、キャンペーン等の開催
- 9 地域安全マップの普及促進
 - マップ作成マニュアルなどの情報提供
 - 地域安全マップ作成

大阪府警察本部

- ・ 自治体との連携を強化した普及促進
- 10 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築
 - 構築促進及び活動の活性化の支援
 - ・ 少年非行防止ネットワーク未構築の自治体に対する構築促進の支援の実施
 - ・ 既構築の少年非行防止ネットワークに対する活動実態に即した支援の実施
- 11 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施
 - 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進
 - ・ 関係機関・団体等との合同補導の実施
 - ・ 地域の実態に即した街頭補導活動の強化
 - ・ 歓楽街における夜間帯の街頭補導活動及び少年を福祉犯被害から守る活動の推進
 - ・ サイバー補導による犯罪被害の未然防止活動の推進
 - 有害環境浄化対策の推進
 - ・ JK リフレ等、少年の性を売り物とする新たな形態の営業店舗等の実態把握活動の推進
- 12 小・中学校における生徒指導体制の強化
 - 学校との連携強化
 - ・ スクールサポーターの訪問活動等による学校との連携強化
 - ・ 「学校・警察相互連絡制度」の協定締結の促進
- 13 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携
 - 少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進
 - ・ 少年サポートチームの結成等、少年警察ボランティアと連携した学校の立て直し活動の支援強化
 - ・ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく、少年指導委員と連携した立入調査の実施
 - ・ 少年警察ボランティア及び青少年指導員との計画的な合同補導の実施
- 14 青少年健全育成条例等の効果的な運用
 - インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進
 - ・ 少年のインターネット・リテラシー向上に向けた広報啓発活動等の推進
 - ・ 保護者に対する啓発活動の強化
 - 少年を取り巻く社会環境の整備

大阪府警察本部

- ・ 少年非行防止協力店制度の加入促進及び積極的な広報の実施
- ・ 夜間立入制限施設への立入調査の実施
- 15 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進
 - 少年非行統計の分析及び効果的な活用
 - ・ 分析したデータの少年警察ボランティア等との情報共有
 - ・ 街頭補導活動等、各種少年非行防止活動への効果的な活用
- 16 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発
 - 効果的な広報啓発活動の推進
 - ・ 少年、保護者及び地域住民等に対するタイムリーな広報啓発活動の推進
 - ・ 自治体広報誌やマスメディア等を利用した多角的な情報発信の推進
- 17 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援
 - 少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の実施
 - ・ 学習支援、スポーツ教室や職場体験などを取り入れた少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の実施
 - 少年に手を差し伸べる活動の推進
 - ・ 支援を必要としている少年及び保護者に、警察から積極的に働きかけ、一人でも多くの少年に対する立ち直り支援活動の実施
 - 科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の実施
 - ・ 対象少年等に対して、臨床心理士等の資格を有する少年補導職員による心理テストを実施し、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動の実施
- 18 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進
 - 地域住民、企業に対する働き掛け
 - ・ 子ども安全見まもり活動への参画の働き掛け
 - 犯罪の発生時間・場所等を踏まえたボランティア活動の活性化
 - ・ 大阪府警察スクールサポーターなどを効率的に運用するとともに、防犯ボランティアと緊密な連携によるボランティア活動の活性化
- 19 非行防止・犯罪被害防止教室の実施
 - 小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施
 - ・ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校での非行防止教室等の実施
- 20 繁華街等における防犯設備の整備

<p>大阪府警察本部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歓楽街（繁華街）の商店街等に対する防犯カメラ等の設置促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街等と連携し、継続した防犯環境整備の強化の働き掛け 21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラの設置促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体等に対して、通学路、公園等を中心とした防犯カメラ等防犯環境整備の働き掛け及び設置に係る各種支援 22 交差点カメラの設置による、犯罪等の抑止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 交差点カメラの設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ ドライバーの安全運転意識の向上 ・ 平成 29 年度は 4 警察署（都島、東、阿倍野、住吉）計 10 台設置予定 23 官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保 <ul style="list-style-type: none"> ○ 交番における防犯カメラの管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ リース更新及び設置カメラの現状維持 ・ 効果的活用を目的とした移設の推進 24 住まいの防犯対策の普及 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府防犯協力会連合会と連携した広報啓発活動を実施 ○ 「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携したキャンペーン等を実施 25 ひったくり防止カバーの普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ ひったくりの発生実態に応じた防止カバー普及 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生ボランティア、自治体職員等との協働したキャンペーン等の実施 ・ 企業等と協働し、新規カバーの製作 26 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 前兆事案に対する迅速な対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 声かけ等の性犯罪等前兆事案に対する初動捜査の徹底 ○ 再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者に対する所在確認、面談等の実施 ○ 子どもや女性を守る機運の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもや女性を対象とした性犯罪被害防止に向けた、各種研修会、防犯教室等の実施 ○ 性犯罪等被害防止に向けた効果的な広報啓発活動
----------------	--

<p>大阪府警察本部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学生等に対する防犯ブザー、リーフレット等を配布した性犯罪被害防止キャンペーン等の実施 <p>27 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネットバンキングに係る不正送金事犯の諸対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関の顧客に対する被害防止対策の推進 ・ 悪用される口座の供給源の遮断 ○ サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・ 詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の共有 ・ サポート詐欺やビジネスメール詐欺等、新たなサイバー犯罪の手口に関する情報の共有 ○ 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 留学生・外国人技能実習生に対する各種教養の実施 ・ サイバー防犯ボランティアの更なる拡充と活動支援 ・ あらゆる広報チャンネルを活用した広報啓発活動の推進 <p>28 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害防止に関する広報啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者を中心とした防犯教室等の実施 ・ 自治体等が管理する広報媒体を活用した広報啓発活動の実施 ・ 被害者になりやすい高齢者等に対する固定電話番号の変更を促す働き掛け ○ 大阪府消費生活センターとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 捜査の過程で入手した名簿を活用したハガキ郵送事業の実施 ・ 特殊詐欺被害防止コールセンター事業の実施 <p>29 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金融機関等の職員による未然防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関等に対する具体例を交えた防犯指導等の実施 ・ 金融機関に対するATM利用限度額設定の働き掛け ・ 各協議会等における働き掛け ○ 無人ATMに対する特別警戒の実施 <p>30 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体に対する防犯機能付電話機等の貸出事業等の予算化に向けた働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ・ 他自治体での効果的な取組結果等を踏まえた働き掛けの実施 ○ 高齢者等に対する自宅電話番号の変更、留守番電話の活用、防犯機能付電話機等の活用に向けた働き掛け
----------------	---

<p>大阪府警察本部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人又は親族に対する防犯教室等を通じた働き掛け <p>31 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車関連団体等と連携したビニール懸垂幕等広報啓発資材の作成、配布 ○ 関係団体・事業者への協力要請 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防盜性能の高い自動車の開発及び防犯器具普及の働き掛け <p>32 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係団体等に対する駐車場等の防犯環境整備の強化に向けた働き掛け ○ 新規協力団体の獲得に向けた働き掛け <ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場設置事業者等に対する「大阪府自動車盗難防止対策協議会」の参画に向けた働き掛け ○ 犯罪発生実態に即した防犯環境整備へ向けた働き掛け <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者等に対し、被害防止に向けた防犯啓発ポスター等の作成依頼の働き掛け <p>33 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車盗難防止に向けた意識啓発の高揚 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被害者となりやすい中高生を対象とした広報啓発 ○ 「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会と連携した防犯登録の普及に向けた広報啓発
----------------	---